

R.3 年 1 月 26 日

## 進行性脊髄軟化症についてのアンケート

オーナー様・動物さんについて	
氏名	
動物さんお名前	フェリー
犬種	M. ダックス
性別	<input type="checkbox"/> ♂(去勢: 有・無) <input checked="" type="checkbox"/> ♀(避妊: <u>有</u> ・無)
生年月日	(2012)年(11)月(17)日 保護犬の為推定

進行性脊髄軟化症と言う病気について罹患前にはご存知でしたか？

知っていた  知らなかった

麻痺の発症日はいつでしたか？覚えておられましたらお答えください。また手術をいつ受けられましたか？

麻痺の発症日 (2018)年(4)月(23)日

手術日 (2018)年(4)月(27)日 ?

当院の治療をどのようにして知りましたか？

ホームページ(ブログ含む)  SNS (Instagram, YouTube 等)  
 他院のご紹介  お知り合いのご紹介(お名前: )  
 その他( )

進行性脊髄軟化症と診断され、当院に来院される前のお気持ちはどのようなものでしたか？

別のお医者さんで 26日(木)に安楽死と日時を決め、  
私の決断でこの子の命を奪ってしまうのかと苦しく、  
でも毎晩眠れずに苦しみもがく姿を見てると私自身も、もう助から  
ないのかと絶望しかけた瞬間に、一筋の光が見えたような今すぐ病院へ行かなければと  
思いました

当院での治療を決心され来院する決め手となったものは何でしょうか？

院長先生がお電話に出られ、その言葉の重みや真剣さから  
信じる気持ちになりました。

担当獣医師の説明や対応はいかがでしたか？

とても良かった  良かった  普通  悪かった  とても悪かった

理由  
助かる可能性、助からない可能性、何も分からなかった  
飼い主にに対し理解できるまで話ししてください  
こちらが質問を何度もしても丁寧に説明して下さい。

お医者さんは、やはり素人の飼い主にに対し説明が長くなれば  
面倒くさそうになりがちですが、院長先生は日事折り  
笑顔も見せてくださり、とても安心して会話をできました。



担当看護師の説明や対応はいかがでしたか？

とても良かった 良かった 普通 悪かった とても悪かった

理由  
フェリーが入院した時の看護師さんの対応はとても丁寧かつ安心  
できました。ただ看護師さんの対応ではありませんが、  
軟化症の疑いがあり、はじめて電話した時、料金などマニュアルのみの  
対応で、1分1秒を争っている私とはかなり温度差があり、一度は電話を

手術前の不安な点は何でしたか？ セリました。

フェリーが手術を乗りこえられるか そればかり心配でした。

手術後に上記の不安は払拭されましたか？

はい いいえ

理由  
手術後、こちらの不手際で電話が繋がらない  
トラブルもありましたが、すぐに連絡があり 安心致しました。

入院生活中はどのようなお気持ちでお過ごしになられましたか？

何日かが山と説明があり、それが過きからは  
とても安心して預けることができました。

遠方の方で面会できなかった方はどのように過ごされましたか？

心配ではありましたが、スタッフの方から連絡あったり  
こちらから月間してもとても優しく対応して下さり 安心できました。

退院後の生活のためにどのような準備をされましたか？

やはり後肢マセと言う事でしたので、介装をひいたり  
車椅子の製作工房など調べて予約しました。

退院後の生活で困っていることや工夫はありますか？

お困りのこと  
月旁脱炎になりやすいので 心配です。

工夫されたこと  
オムツのしほの穴の大きさや（人間用を使用してるので）  
なるべく部屋に物を置かず、手作りの車イスもどきで

部屋はススイ動かせるようにしました。

当院での治療を受けられたことを最終的にどのように感じておられますか？

とても満足    満足    普通    不満    とても不満

理由

チエリーの命を助けてくださり本当にありがとうございます。  
設備もスタッフの方々もとてもしっかりされており  
夜入院中何かあってもすぐ対応していただける安心感があります。

今後同じ治療を受けられる方にお伝えしたいことはありますか？

一分一秒を争う病気なのでとにかく早く病院へ  
連絡してほしいです。

このアンケート内容を匿名で公表させていただいても宜しいでしょうか？

可    不可

最後に何かお伝えしたいことがありましたらご自由にお書きください。

私達の家族のチエリーを助けてくださり本当にありがとうございます。  
あの日の事を思い出すと院長先生の力強い  
お言葉に家族が救われたのを思い出します。  
これからも右京重動物病院にしかできない医療や  
心遣いで私達 飼い主とペット達をお救いください。

かけながら応援しております。

ご協力ありがとうございました。